

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	国語	科目	文学国語	学年	3	単位	3
教科書(出版社)	新編 文学国語(大修館書店)						
副教材等(出版社)	漢字ボックス(浜島書店) 漢字反復ノート(浜島書店) 文章トレーニング(第一学習社)						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容、	時数
1	<ul style="list-style-type: none"> ・名作を読む(一) ・古典の世界4 ・小説を楽しむ(二) ・恋のうた ・文学を生み出す 	<ul style="list-style-type: none"> ・「山月記」中島敦 ・「桐壺」「若紫」(『源氏物語』) ・「待合室」内海隆一郎 ・「現代の恋」「近代の恋」「古典の恋」 ・「タイムリミット」朝井リョウ 	36
2	<ul style="list-style-type: none"> ・小説を楽しむ(二) ・古典の世界5 ・文化を感じる ・文学を生み出す ・古典の世界5 	<ul style="list-style-type: none"> ・「おぼろ月」(藤沢周平) ・「四面楚歌」(『史記』) ・「夏の月」高階秀爾 ・「書齋」眉村卓 ・「能登殿最期」(『平家物語』) 	45
3	<ul style="list-style-type: none"> ・小説を味わう ・短歌・俳句に親しむ ・物語を紡ぐ① 	<ul style="list-style-type: none"> ・「山椒魚」井伏鱒二 ・「短歌・俳句」「短歌・川柳創作」 ・ショートショートを書こう 	12

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。	・授業 ・定期考査 ・提出物	我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景についてある程度理解を深め、文章の中で使うことができる。	我が国の言語文化に特徴的な語句を学ぶが、それらの文化的背景について理解できておらず、文章の中で正しく使うことができない。
【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や多様な解釈を踏まえ、他者との関わりの中で自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつ。	・授業 ・定期考査 ・提出物	作品の内容や多様な解釈を踏まえ、他者との関わりの中で自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつ。	作品の内容や多様な解釈を踏まえ、他者との関わりの中で自分のものの見方、感じ方、考え方をある程度深め、我が国の言語文化について考えることができる。	作品の内容や多様な解釈への理解ができず、他者との関わりに消極的であり、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができない。
【主体的に学習に取り組む態度】 我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・授業 ・定期考査 ・提出物	我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わろうとしている。	我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする姿勢が薄い。

※具体的な評価方法等

- ・授業時における発言や記述内容
- ・定期考査の素点
- ・授業ノートの記述内容

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	地理歴史	科目	歴史総合	学年	3	単位	3
教科書(出版社)	『わたしたちの歴史 日本から世界へ』(山川出版社)						
副教材等(出版社)							

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
<ul style="list-style-type: none"> 日本や世界の近現代の歴史に関して、過去と現在のつながりを理解している。 資料を活用しながら多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本や世界の近現代の歴史に関して、過去と現在のつながりを多面的に考察し、根拠を示しながら筋道だった考えをまとめ、説明できる。 他者と議論しながら考えを深めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本や世界の近現代の歴史に関して、過去と現在のつながりを主体的に考察する姿勢ができています。 計画的に学習を進める姿勢が身に付いている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容、	時数
1	歴史の扉 1、近代化と私たち	歴史と私たち・歴史と資料 近代化への問い 18・19世紀前半のアジア 産業革命 日本の開国 市民革命と国民統合 明治維新 富国強兵と文明開化 大日本帝国憲法の制定 帝国主義 日本の産業革命と日清・日露戦争	36
2	2、国際秩序の変化や大衆化と私たち	第一次世界大戦と日本 ロシア革命 大衆運動・社会運動 大量生産・大量消費社会 世界恐慌 ファシズムと日本のアジア進出 第二次世界大戦と日本 戦後国際秩序 冷戦 日本の戦後改革と日本國憲法 朝鮮戦争と日本の独立	45
3	3、グローバル化と私たち 今の私たちにつながる課題	冷戦の展開 55年体制と安保闘争 高度経済成長 ベトナム戦争とアメリカ 経済構造の変化 日本の経済大国化 冷戦後の地域紛争 地域統合 現代世界の諸課題 学習の振り返りと探究活動	12

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】 ・世界と日本の歴史に関する基本的・標準的な知識及び資料活用能力を身に付けているか。	・定期試験 ・授業プリント ・授業中の発言	近現代を中心とした標準的な歴史の知識が定着し、資料活用能力が十分に身に付いている。	近現代を中心とした基本的な歴史の知識が定着し、資料活用する能力が身に付いている。	近現代を中心とした基本的な歴史の知識が定着しておらず、資料活用する能力も身に付いていない。
【思考力、判断力、表現力等】 根拠を示しながら筋道だった説明ができ、他者との協働により考えを深めていくことができるか。	・定期試験 ・授業プリント ・授業中の発言 ・自由課題の提出	歴史に関して根拠を示しながら筋道立った考えをまとめて発表し、議論しながら考えを深めることができる。	歴史に関して根拠を示しながら自分の考えまとめて発表し、議論することが出来る。	歴史に関して根拠を示しながら自分の考えまとめて発表することができていない。
【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組む姿勢や計画的に学習を進める姿勢が身に付いているか	・授業中の取組状況 ・提出物の提出状況 ・自由課題の提出	主体的に学習に取り組む姿勢や計画的に学習を進める姿勢が十分に身に付き、成果を上げている。	主体的に学習に取り組む姿勢や計画的に学習を進める姿勢が概ね身に付いている。	授業への取り組む姿勢が不十分で、計画的に学習を進める姿勢が身に付いていない。

※具体的な評価方法等

- ・ 定期考査の素点
- ・ 自由課題の素点
- ・ プリント等提出物の提出状況、取り組み内容
- ・ 授業中の取組み状況、発言

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	理科	科目	化学基礎	学年	3	単位	2
教科書(出版社)	高等学校新化学基礎(第一学習社)						
副教材等(出版社)	ネオパルノート化学基礎(第一学習社)						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	物質の構成要素 ・ 物質の分離 ・ 元素、元素の確認 ・ 物質の三態 ・ 原子、同位体 ・ 原子の電子配置 ・ 元素の周期律と周期表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 混合物と純物質、混合物の分離(ろ過、蒸留、再結晶、クロマトグラフィ) ・ 元素、元素の確認(沈殿反応、炎色反応) ・ 物質の三態、水の状態変化 ・ 原子の構造、同位体、放射性同位体の利用 ・ 原子の電子配置(原子番号1~20) ・ 元素の周期律、周期表(アルカリ金属の性質) 	24
2	化学結合 ・ イオン、イオン結合 ・ 共有結合、分子 ・ 金属結合 物質質量と化学反応式 ・ 原子量、分子量、式量 ・ 物質質量 ・ 溶液の濃度 ・ 化学反応式	<ul style="list-style-type: none"> ・ イオンの存在、イオンの生成、イオンへのなりやすさ ・ イオン結合、イオン結晶の性質 ・ 共有結合、電子式、構造式、分子の形 ・ 分子の極性、分子間力、共有結合の結晶 ・ 金属結合、金属結晶の性質 ・ 原子の相対質量、原子量、分子量、式量 ・ 物質質量、物質質量と粒子の数・質量・気体の体積の関係 ・ 溶液の濃度(質量パーセント濃度、モル濃度) ・ 化学反応式、イオン反応式 ・ 化学反応式の量的関係 	30
3	酸・塩基とその反応 ・ 酸、塩基 ・ 水素イオン濃度、pH ・ 中和 酸化還元反応 ・ 酸化還元反応 ・ 酸化数 ・ 金属の反応性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酸、塩基の定義、強弱 ・ 水素イオン濃度、身近な物質のpH ・ 中和反応、塩の性質、中和滴定 ・ 酸化還元反応 ・ 酸化数 ・ 金属のイオン化傾向、金属の反応性 ・ 電池、電気分解 	8

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・実験態度 ・授業プリント 	与えられた課題に対して、十分に(80%以上)理解している。	与えられた課題に対して、半分程度の理解をしている。	課題を理解していない。課題に取り組んでいない。
		実験操作を、手順通り適切に行うことができる。	実験操作を、おおむね適切に行えるが、誤った操作をすることがある。	誤った実験操作をすることが多い。
【思考力、判断力、表現力等】	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実験、授業プリント等の記述 ・課題の内容 ・発表活動の内容 	与えられた間に論理的に考え、表現することができる。	与えられた間に答えることができる。	与えられた間に答えることができない。
		発表活動で発展的な課題を生成することができる。	発表活動に自発的に取り組むことができる。	発表活動における調べ活動を行わない。
		考察や自分の考えをまとめ、表現できる。	実験データの整理を行うことができる。	実験結果の記録のみで、考察などデータの整理ができていない。または記録もできていない。
【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートの記入 ・スタディサプリの取組状況 ・授業プリント等の提出状況 ・発表活動の取組状況 	プリントの記載を工夫を重ねてできている。	プリントの記載を正しくできている。	プリントの記載や考察などが取り組んでいない。
		実験、発表活動について、自らの工夫を重ねて取り組んでいる。	活動に向けて自発的に取り組んでいる。	実験や発表などに取り組むことができていない。
		授業の振り返りを粘り強く取り組み、自己調整に活かしている。	授業の振り返りを取り組むことができる。	授業の振り返りを取り組むことができない。

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	保健体育	科目	体育（3年）	学年	3	単位	2
教科書(出版社)		現代高等保健体育(大修館書店)					
副教材等(出版社)		現代保健体育ノート(大修館書店)					

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
運動の技能に対する正しい知識を身につけ、効率的な技能を身につける。	練習計画を自ら考え、自己及び仲間の体力・技術に合わせて内容を判断でき、それを仲間に表現できるようにする。	自ら積極的に運動に取り組むことができ、その技能の成り立ちについての興味・関心を持ち、研究していける態度を育てていく。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・陸上競技 ・体育祭練習 ・バスケットボール ・バレーボール ・水泳 	<ul style="list-style-type: none"> ○体育の授業における注意事項の確認 ○短距離走・リレー・幅跳び・高跳び等の記録計測 ○基礎練習・試合・実技テスト ○クロール・平泳ぎ等の記録計測 ○基礎練習・実技テスト 	24
2	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳 ・球技 <li style="padding-left: 20px;">バドミントン <li style="padding-left: 20px;">バレーボール <li style="padding-left: 20px;">サッカー <li style="padding-left: 40px;">など 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎練習・基本的なルールの理解 ○自ら進んで試合・ゲームに参加する ○基本的な技術の習得を目指し実技テストを実施する 	30
3	<ul style="list-style-type: none"> ・球技 バレーボール <li style="padding-left: 20px;">バドミントン <li style="padding-left: 20px;">ソフトボール <li style="padding-left: 20px;">バスケットボール <li style="padding-left: 20px;">サッカー <li style="padding-left: 40px;">など 生徒主体の授業運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○バレーボール、バドミントン、ソフトボール、サッカー、バスケットボールなど球技の中から、授業ごとに種目を選択し生徒主体の授業運営 	8

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】 ・運動の技能の高さ ・競技、ゲームや技能に対する知識	実技テスト 学習活動、ゲームに取り組む姿勢の観察	運動に対する高い機能を身につけており、競技・ゲームのルール等の知識を有していること。	運動に対する技能、競技・ゲームのルール等の知識を概ね有していること。	運動に対する技能、競技・ゲームのルール等の知識が不十分である。
【思考力、判断力、表現力等】 ・練習方法を自ら考え、その内容を判断し、仲間に表現しながら学習できているか。	実技テスト 学習活動、ゲームに取り組む姿勢の観察	練習方法を自ら考え、その内容を判断し、仲間に表現しながら学習できている。	練習方法を自ら考え、その内容を判断し、仲間に表現しながら学習することが概ねできている。	練習方法を自ら考え、その内容を判断し、仲間に表現しながら学習できていない。
【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習活動に取り組む、仲間と協力しながら、役割を果たし活動できているか。	学習活動、ゲームに取り組む姿勢の観察	積極的に学習活動に取り組む、仲間と協力しながら、役割を果たし活動できている。	積極的に学習活動に取り組む、仲間と協力しながら、役割を果たし活動することが、概ねできている。	積極的に学習活動に取り組む、仲間と協力しながら、役割を果たし活動できていない。

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	外国語	科目	論理・表現 I	学年	3	単位	2
教科書(出版社)	Harmony English Logic and Expression I (いいずな書店)						
副教材等(出版社)	Harmony All-in-One Workbook I (いいずな書店) Pair & Share 2 (いいずな書店) フェイバリット英単語・熟語<テーマ別>コーパス 1800 3rd Edition (東京書籍)						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
基本的な語句や文法を理解し、平易な英語を用いて情報や考えなどを話したり書いたりして伝える技能を身に付ける。	平易な英語を用いて情報や考えなどを伝え、相手とやり取りすることができる。基本的な英文法を用いて情報や考えなどを短い英文で書いて表現できる。	積極的にワークシートに取り組んで表現の仕方を理解しようとしている。積極的にコミュニケーション活動に参加して情報や考えを伝えようとしている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容	時数
1	1. 自分の体験についての叙述文 2. インフォメーション・ギャップのあるやり取り	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の文法を使って、自分の考えを英語で書いて表現する。 書いた文をもとに、パートナーに自分の考えを英語で話して伝える。 ALT・JET との TT を行い、発表活動を通して全体に英語で話して伝える。 スタディサプリ、基本文法定着ドリルを使用し、基礎的な文法事項の定着をさせる。 ペア&シェアを用いて、絵を見て人物の行動や状況を説明する。 コーパス 1800 を使用し、単語帳の指導を行い、表現できる語彙を増やす。 	24
2	3. 日本文化についてのスピーチ 4. ペーパーレスについてのディスカッション 5. 世界遺産についてのプレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の文法を使って、自分の考えを英語で書いて表現する。 書いた文をもとに、パートナーに自分の考えを英語で話して伝える。 ALT・JET との TT を行い、発表活動を通して全体に英語で話して伝える。 スタディサプリ、基本文法定着ドリルを使用し、基礎的な文法事項の定着をさせる。 ペア&シェアを用いて、絵を見て人物の行動や状況を説明する。 コーパス 1800 を使用し、単語帳の指導を行い、表現できる語彙を増やす。 	30
3	6. ゴミ問題についての論説文	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の文法を使って、自分の考えを英語で書いて表現する。 書いた文をもとに、パートナーに自分の考えを英語で話して伝える。 ALT・JET との TT を行い、発表活動を通して全体に英語で話して伝える。 スタディサプリ、基本文法定着ドリルを使用し、基礎的な文法事項の定着をさせる。 ペア&シェアを用いて、絵を見て人物の行動や状況を説明する。 コーパス 1800 を使用し、単語帳の指導を行い、表現できる語彙を増やす。 	8

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】 基本的な語句や文法を理解し、情報や考えなどを話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	定期考査 言語活動	生徒の達成度が 80%以上である。	生徒の達成度が 80%未満 50%以上である。	生徒の達成度が 50%未満である。
【思考力、判断力、表現力等】 質問に対し、指示に従って情報や考えなどを平易な英語で話したり書いたりして伝えている。	定期考査 言語活動	生徒の達成度が 80%以上である。	生徒の達成度が 80%未満 50%以上である。	生徒の達成度が 50%未満である。
【主体的に学習に取り組む態度】 質問に対し、指示に従って情報や考えなどを平易な英語で話したり書いたりして伝えようとしている。	言語活動 授業態度 提出物 小テスト準備	生徒の達成度が 80%以上である。	生徒の達成度が 80%未満 50%以上である。	生徒の達成度が 50%未満である。

都立葛飾商業高等学校 令和6年度 年間授業計画

教科	家庭	科目	家庭総合（3年）	学年	3	単位	2
教科書(出版社)	高等学校 家庭総合 持続可能な未来をつくる（第一学習社）						
副教材等(出版社)	家庭科 55 デジタル+（教育図書）						

1. 学習の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
人の一生と保育，食生活などについて，生活を主体的に営むために必要な知識と，それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，考察したことを論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決しようとする力を身に付けている。	様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとする姿勢や，生活文化を継承し，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。

2. 学習内容

学期	単元	授業内容、	時数
1	第2章 次世代をはぐくむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ こどもの発達 ・ 親の役割 ・ 子育て支援と福祉 ・ 探求：子どもと遊び 	26
	ホームプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームプロジェクト 計画 	4
2	ホームプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームプロジェクト 発表 	8
	第5章 食生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人の一生と食事 ・ 栄養と食品 ・ 食生活の安全 	24
3	第5章 食生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 探求：食生活をデザインする 	8

3. 評価規準・評価方法

評価の観点	評価方法	A (良い)	B (概ね達成)	C (不十分)
【知識及び技能】	定期考査 実験・実習 ワークシート・レポート	与えられた課題・実習に対して、十分に理解している。	与えられた課題・実習に対して、半分以上の理解をしている。	与えられた課題・実習を理解していない。課題・実習に取り組んでいない。
【思考力、判断力、表現力等】	ワークシート・レポート・作品 定期考査 授業態度	考察や自分の考えをまとめ、表現できる。発表活動などで発展的な課題を生成し、成果を発揮することができる。	発表活動などに自発的に取り組み、成果を発揮することができる。	発表活動などにおける調べ学習・考察を行わず、成果を発揮できない。
【主体的に学習に取り組む態度】	実験・実習 ワークシート・レポート・作品 授業態度	課題や実験、実習に主体的に取り組み、プリント等の記載が工夫を重ねてできている。	課題や実験、実習をおおむね適切に行うことができ、プリント等の記載が正しくできている。	課題や実験、実習を誤った手順でしたり、他人に委ねるなど参加していないことが多い。プリント等の記載や考察などができてない。

※具体的な評価方法等

達成率	50%未満		50%以上 80%未満	80%以上	
観点別学習状況	C		B	A	
評定	1	2	3	4	5